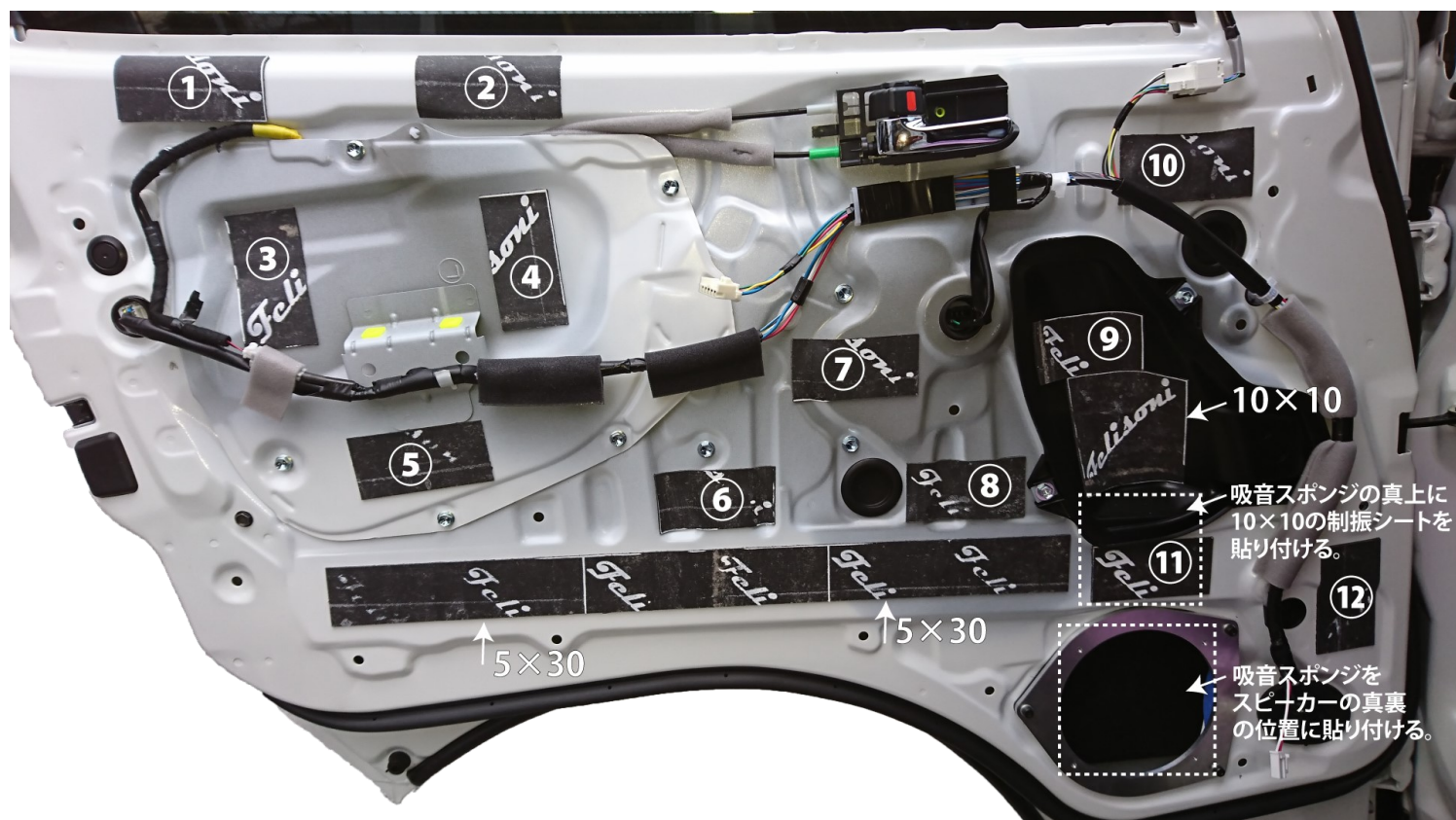


200系ハイエース専用 DLSスピーカーキット 施工の手引き

- 1 ドア内張りを取り外します。
- 2 純正スピーカーを固定しているリベットをドリルを使って除去します。
- 3 純正スピーカーを取り外します。
- 4 下の写真を参考に、ドアインナーパネルとアウターパネルに制振シートと吸音スポンジを貼り付けます。(写真は助手席側ドア)



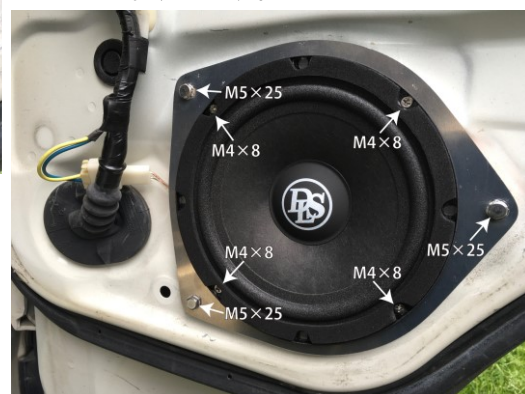
※①～⑫は5×10の制振シートの貼り付け位置を示しています。破線は、ドア内部のアウターパネル側に施工する分です。
貼り付け位置は、必ずパーツクリーナーなどで清掃してから貼り付けを行ってください。



- 5 車体側のコネクタに付属のドアスピーカー用コネクタを接続し、スペーサーの溝にケーブルを通してから、アルミバッフルを車体に固定します。



- 6 スピーカー裏の平形端子とコネクタ側の平形端子を接続後、スピーカーをバッフルに固定します。



- 7 車両から純正Aピラーを取り外します。
- 8 交換用Aピラーのツイーター取り付け部にツイーター本体を付属の円形両面テープで固定します。※DLSのロゴの位置が真下になるよう位置を調整して下さい。
- 9 ツイーター本体が取り付けされた交換用Aピラーを車に仮固定して、ツイーター本体の角度を調整します。(ツイーターユニットは約15度、全方向にスイベルします。)
- 10 ナビから出力されるスピーカー線から、ツイーター用の出力を取り出し、付属のHP crossover(下の写真の四角いパーツ)に入力します。



・運転席側ツイーターの配線

HP crossoverのIN側の赤色のラインが入った線をナビのスピーカー出力の薄緑(1番ピン運転席側+)に付属のエレクトロタップで接続

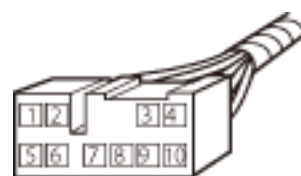
HP crossoverのIN側の透明の線をナビのスピーカー出力の青(5番ピン運転席側-)に付属のエレクトロタップで接続

・助手席側ツイーターの配線

HP crossoverのIN側の赤色のラインが入った線をナビのスピーカー出力のピンク(2番ピン助手席側+)に付属のエレクトロタップで接続

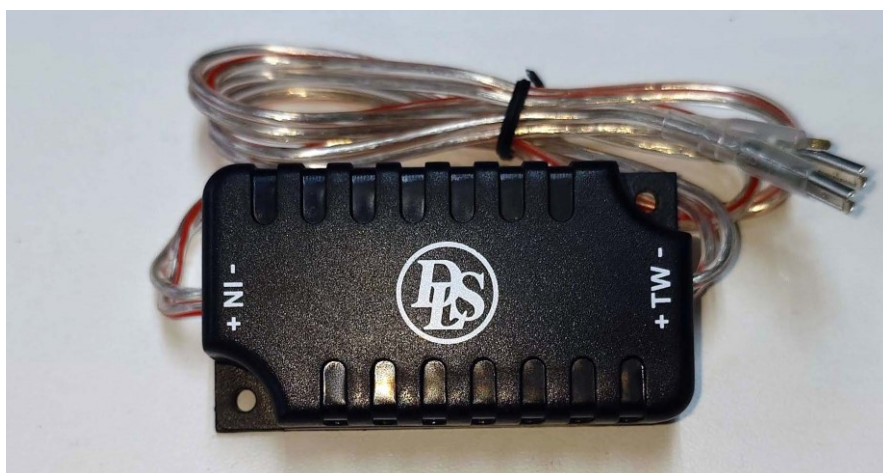
HP crossoverのIN側の透明の線をナビのスピーカー出力の紫(6番ピン助手席側-)に付属のエレクトロタップで接続

※ケーブルの長さが足りない場合は、+に注意して付属のケーブルで延長して下さい。

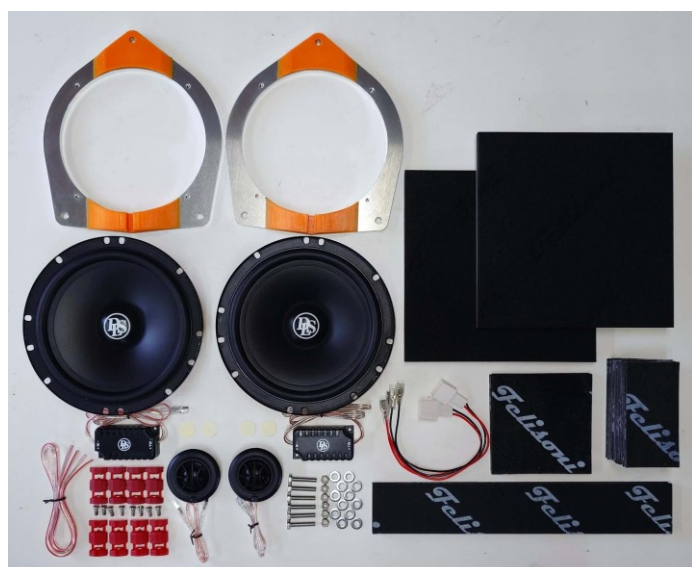


※車両側から見た図

1	薄緑	運転席側 +
2	ピンク	助手席側 +
3	灰	
4	青/黄	
5	青	運転席側 -
6	紫	助手席側 -
7	茶	
8		
9		
10	緑	



- 11 運転席側、助手席側それぞれのHP crossoverのTW側の線とツイーターを接続します。赤色のラインが入った線はツイーター本体の赤色のラインが入った線に、透明線はツイーター本体の透明線に接続します。
- 12 ナビ、Aピラー、ドア内張りを元通りに戻して終了です。



セット内容

DLS PA6.20 2Wayスピーカーキット
 ハイエース専用アルミバッフル 2枚
 スペーサー 大・小 各2枚
 (オレンジ色・アルミバッフルに貼付済)
 アルミバッフル固定用M5×25ボルト 6本
 M5ナイロンナット 6個
 M5ワッシャー 12枚(ボルトの頭側とナット側の両方に使用)
 ドアスピーカー固定用M4×8ネジ 8本
 ドアスピーカー用コネクター 2本(白色カプラー)
 延長ケーブル 2本
 ツイーター固定用円形両面テープ 4枚(2枚は予備)
 エレクトロタップ 8個(4個は延長ケーブル使用時に使用)
 制振シート 5×10(24枚)、10×10(4枚)、5×30(4枚)
 吸音スポンジ 19×19(2枚)(灰・黒の2層構造)